

## 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「移住者/UIJ ターン就業」に向けたネットワーク形成事業
事業主体 (連絡先)	諏訪市 (長野県高島 1-22-30、TEL: 0266-52-4141)
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	792,690 円 (うち支援金: 634,000 円)

### 事業内容

#### 【地元就職への誘導】

##### ○地元企業就職 PR 力の強化【商工課所管】

- ・就職 PR 動画作成セミナー
- ・地元企業就職 PR 力強化事業補助金

#### 【県外在住の若者の県内移住の促進】

##### ○「仕事」と「暮らし」の滞在型プログラムのプロトタイプ造成【地域戦略・男女共同参画課所管】

- ・8/25～9/15、9/14～9/19 の期間で2名の大学生を受入
- ・2/18 地域インターンプログラム市長報告会を開催

##### ○「移住者/UIJ ターン就業」「地域課題解決」につながるワークショップ開催【地域戦略課所管】

- ・11/20 ぶどう棚ワークショップ開催



【地域インターンシップものづくり体験】

#### 【目標・ねらい】

- ①: UIJ ターン就業の促進
- ②: 「仕事」と「暮らし」の滞在型プログラムのプロトタイプ造成
- ③: 移住体験住宅を核とした地元区や企業等とのネットワーク化

#### ※自己評価【B】

#### 【理由】

セミナーには、9社の参加をいただくことができた。

また、地域インターンプログラムのプロトタイプを形成することができ、地元区や企業等とのネットワークを形成することができた。当該プログラムは体験者に与える影響が大きく将来の諏訪市での暮らしのイメージを膨らませる一助となることが確認できたため、次年度以降の継続的な展開が期待される。

### 事業効果

○セミナーには市内企業9社10名の参加があり、コロナ禍で採用活動が様変わりする中で企業の魅力を効果的に伝える動画作成のポイントを学んだ。また、市内企業1社の補助金活用実績があった。

○新型コロナウイルス感染症拡大の影響で事業規模を縮小した中、大学生2名を受け入れることができ、地域インターンプログラムのプロトタイプを形成することができた。「暮らし」や「仕事」を体験できることは、体験者に与える影響が大きく将来の諏訪市での暮らしのイメージを膨らませる一助となることを確認することができた。また、地元区や市内企業の協力もありプログラムを実施することができたことは、ネットワーク化という観点で一定の成果があったと考えられる。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

○セミナーで効果的な動画作成のポイントを学んだ企業が動画を制作し、UIJ ターン就業につながる情報発信の流れを構築する。

○今年度事業では、地域インターンプログラムのプロトタイプを造成することができ、移住体験住宅が空き家の活用についてのモデルケースとして一定の成果があったと考えられる。今後は今年度課題となった体験住宅のインターネット環境を整備し、コロナ禍で特に注目されているテレワークやサテライトオフィスのニーズに対応するため、一般の移住体験も対象としたプログラムを実施し、そのニーズを可視化しながら「空き家」を活用した企業誘致や移住促進における戦略策定につなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある